

第 17 回歴史都市防災シンポジウム

日 時： 2023 年 7 月 15 日（土） 10:00～17:40

場 所： 立命館大学 衣笠キャンパス 存心館 + オンライン（Zoom）

今後の社会状況によっては、オンラインのみとする可能性があります。

主 催： 立命館大学 歴史都市防災研究所

参加費： 無 料

参加方法： 事前登録制 <https://forms.office.com/r/W50UsbAzug>

次の URL にて、氏名、所属、メールアドレス、参加方法（衣笠キャンパスまたはオンライン）、CPD 証明書発行希望の有無を入力下さい。

プログラム：

時間	特別講演（A 会場（ZS201））		
10:00～11:50	「地盤災害グループ歴防 20 年の歩み」 深川 良一 氏 (立命館大学 理工学部 特命教授)		
	「寺山炭窯跡の災害と復旧」 藤井 大祐 氏 (鹿児島市教育委員会 文化財課 世界遺産保全係 主査)		
時間	A 会場（ZS201）	B 会場（ZS206）	C 会場（ZS207）
13:00～14:20	A1. 防災技術（1）	B1. 水害・土砂災害 （1）	C1. 防災計画（2）
14:40～16:00	A2. 防災技術（2）	B2. 水害・土砂災害 （2）	C2. 防災計画（3）
16:20～17:40	A3. 国際連携	B3. 防災計画（1）	C3. 防災計画（4）

本シンポジウムは、土木学会継続認定プログラムです。（JSCE23-0773）

建設系 CPD 協議会のホームページにも掲載されており、日本建築学会など各種団体で相互承認可能な場合がありますので、ご自身でご確認下さい。<http://www.cpd-ccesa.org/>

なお、土木学会で証明する単位が、各団体のルールにより認められない場合もあります。

オンライン参加で今回のシンポジウムの受講証明書を希望の方は、終了後にお送りする受講証明書発行依頼書に必要な事項と共に受講して得られた学びを 100 字以上で記入頂き、シンポジウム事務局までお送り下さい。シンポジウム事務局メールアドレス： heritage@st.ritsumeai.ac.jp



【A会場】

A1. 防災技術（1） 13:00～14:20 座長：持田泰秀

1. 【論文】混入繊維長の壁土圧縮強度の寸法効果への影響
山田耕司
2. 【論文】連続繊維シート等の補強による寸法変化させたモルタルの力学性状に関する基礎的研究
白田太，山本貴正，秀熊佑哉
3. 【論文】楔なし通し貫接合部の貫に生じるめり込み変形と材料特性の評価に基づく接合部耐力の評価
井上祥子，村本真
4. 【報告】軍艦島の環境と構造物群の経年変化
福山智子，田中章夫

A2. 防災技術（2） 14:40～16:00 座長：大窪健之

5. 【論文】伝統的な木造軸組の制震ダンパー補強効果に関する検証実験
中治弘行，須田達，吉富信太，鈴木祥之，閻崇兵
6. 【論文】伝統木造建築の修繕工事に関する研究－多様な継手加工と応急処理修繕材料の活用への提案－
猪口朝加，持田泰秀
7. 【論文】京町家の連棟間の接触部分が地震時応答に及ぼす影響に関する検討
井上斐文，吉富信太
8. 【論文】電力供給面での京都市田の字地区のスマートシティ化に関する取組－日射量シミュレーションと太陽光パネルの発電量の推定－
福本真史，本間睦朗

A3. 国際連携 16:20～17:40 座長：金度源

9. 【論文】Simulating the Disaster Imagination Game (DIG) and Developing the Application in the Firuzaga Neighborhood, Istanbul - A Workshop with Local Volunteers
Tomoko Kano, Telat Aydın, Dowon Kim, Takeyuki Okubo, Meltem Vatan, Ebru Omay Polat, Ai Kubota, Zeynep Gül Ünal, Masayoshi Ito, Junichi Kawamura
10. 【報告】Designing a Mobile Application to Raise Children's Awareness of Disaster Management
Ai Kubota, Tomoko Kano, Telat Aydın, Dowon Kim, Takeyuki Okubo, Junichi Kawamura, Meltem Vatan, Ebru Omay Polat, Masayoshi Ito
11. 【論文】国際的な文化遺産防災研修の変遷について
宮崎彩

【B会場】

B1. 水害・土砂災害（1） 13:00～14:20

座長：藤本将光

12. 【報告】伝統的な橋梁の洪水対策技術

原田紹臣，藤本将光，里深好文

13. 【論文】文化財周辺の斜面災害復旧における植生回復過程に対する可視光画像解析による観測・評価システムの開発に向けた一考察

昌本拓也，酒匂一成，伊藤真一

14. 【報告】 Investigating Landslide Mitigation Measures in Mount Pagos within the Framework of Cultural Heritage

Nihan Bulut, Selen Güler, Hülya Yüceer, Alper Baba

15. 【報告】 An Investigation on the Effects of Heavy Rainfall on the Cultural Heritage Site of Shibam Hadramout and Strategies to Mitigate the Damage

Haitham, Xinbiao Li, Hongtao Liu

B2. 水害・土砂災害（2） 14:40～16:00

座長：里深好文

16. 【論文】竹原重要伝統的建造物群保存地区における水害対策に関する研究

水野真希，岡井有佳，馬場美智子

17. 【論文】歴史的な港町における防潮堤整備計画を伴う防災まちづくりの協議手法の開発

阿部俊彦，岡田潤，益子智之，山下博美

18. 【報告】世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の避難時における土砂災害リスク —横垣峠の事例—

石田優子，坂原秀亮，平井千津子

B3. 防災計画（1） 16:20～17:40

座長：阿部俊彦

19. 【報告】亀岡市における流域空間デザイン検討会議とその提言について

武田史朗，山口敬太，花岡和聖，並河杏奈，中島秀明，焦英楠，中村恭輔

20. 【報告】グリーン・ブルースポット解析に基づく亀岡市川東地区における流域空間デザインの試行的計画

焦英楠，章俊華，武田史朗

21. 【論文】亀岡市旧城下町地区の防災・減災提案に向けた空き家と空地に関する研究

木村智，米田恵規，清水優真，大場修

22. 【報告】亀岡駅南城下町地区の町並修景と防火力向上に向けた予備的考察

大場修，平尾和洋，藤木大真

【C会場】

- C1. 防災計画（2） 13:00～14:20** **座長：小川圭一**
23. 【論文】社寺の拠点化によるマンション等在宅避難者への支援の可能性 ～京都市上京区を例として～
大窪健之，松田明大，金度源
24. 【論文】京都における公共路地の評価要因に関する考察と防災力向上のためのケーススタディー
平尾和洋，西岡里美，大場修
25. 【報告】重要伝統的建造物群保存地区における防災計画の策定効果と課題 —全国自治体への現況調査を通して—
金度源，山根雅也，大窪健之
26. 【報告】伝統的な平入の町家群における類焼特性に関する研究
遠藤裕太郎，大窪健之，金度源
- C2. 防災計画（3） 14:40～16:00** **座長：豊田祐輔**
27. 【論文】日常利用を考慮した高機能型市民消火栓の評価と改良 —デザインと利用方法に関するユーザー調査を通して—
金度源，谷口有里香，大窪健之
28. 【論文】自然監視と防犯カメラの監視と抑止の範囲の可視化に基づく歴史的街路の防犯評価手法に関する研究 —大阪府箕面市を対象として—
阪口元貴，宗本晋作，藤井健史
29. 【論文】歴史都市における道路形成順序が道路構造と交通事故発生状況に及ぼす影響に関する分析
小川圭一，溝口万里江
30. 【論文】歴史的な仏教僧院における災害時の利活用 —ネパールの歴史都市パタンにおける地域空間の防災拠点化に関する研究—
サキヤラタ，白野裕之，田川龍，大窪健之，金度源
- C3. 防災計画（4） 16:20～17:40** **座長：鐘ヶ江秀彦**
31. 【論文】観光資源としての文化遺産の評価における交通時間価値の評価方法の影響に関する研究
小川圭一，森祐輔
32. 【論文】夜間景観における「京都らしさ」の定量化の検討
本間睦朗
33. 【論文】文化財保全のための教材および支援システムの開発に関する研究
荒井勇哉，山田悟史